【物品】入札説明書及び仕様書等に関する質問書に対する回答

入札番号	450396
入札案件名	Gemini Enterpriseライセンス提供等支援業務

No.	書類（入札説明書・仕様書等）	項・題目名・番号等	質問事項	回答
1	仕様書	2 (1) エ 管理者のサポート	配置予定の担当者に求められる「Google Cloudプロフェッショナル認定資格」の証明資料として、オンライン発行の認定証（PDF）やデジタルバッジの提出で要件を満たしますでしょうか。	ご提示いただいた方法でも検収要件を満たします。
2	仕様書	2 (1) エ 管理者のサポート	配置予定の担当者に求められる「過去の本業務に関連する業務経験の状況が分かる資料」について、担当者のGoogle Cloud 及びGemini Enterprise における業務経歴書を受託者側で作成する形で問題ないでしょうか。	ご認識の内容について、任意の様式で作成・提出いただけば問題ありません。
3	仕様書	2 (2) エ AI エージェントの作成・実装支援等	本市業務に特化したAIエージェント5個の作成支援において、発注者側で想定されている業務シナリオ（ユースケース）の有無、および受託者に求められるプロンプトエンジニアリング等の支援範囲の具体的内容をご教示ください。 現時点では、貴庁業務内容をヒアリングさせていただき、リクエストに応じて協議の上、対応というイメージでおりますが、問題ございませんでしょうか。	現時点で具体的な業務シナリオは確定しておりません。 ご認識のとおり、契約後に受託者から本市に対する業務ヒアリングを通じて対象シナリオを決定し、受託者において当該シナリオに応じたプロンプトエンジニアリング、外部連携等の一連の構築作業と一義的な動作検証までを済ませたうえで、本市の業務担当部署へ引き渡し（利用方法やメンテ方法のレクチャーを含む。）を行っていただくことを想定しています。

4	仕様書	２ (1)ウユーザ認証に係る環境構築	Cloud Identity ライセンスについての言及がございますが、どういった局面でCloud Identityライセンスが必要になる可能性をお考えでしょうか。 ※Entra IDからのWorkforceIdentity連携（自動プロビジョニング）を想定しております。	Entra IDと連携した自動プロビジョニング環境の構築にあたり、Google Cloud側のアカウント作成が必要となる場合を想定しています。提案上Cloud Identityライセンスが不要である場合は、含めていただく必要はありません。
5	仕様書	２ (1)ウユーザ認証に係る環境構築	切り替え後の認証テストについての言及がございますが、本番環境（Entra ID、Google Cloud プロジェクト）でのテストを想定されておりますでしょうか。あるいは別途検証用のEntra ID、Google Cloudプロジェクト環境をご用意される想定になりますでしょうか。	本番環境でのテストを想定しています。ただし、現在利用しているGemini Notebookに長期間のダウンタイム等が極力生じないようにテストをする必要があるため、協議のうえ、必要に応じて検証用のGoogle Cloudプロジェクト環境を別途構築すること自体は問題ありません。
6	仕様書	2 調達範囲　(1) 利用環境の構築　イ	現在利用されているGoogle Cloud の環境のドメインを教えていただくことは可能でしょうか。 また、既存のGemini Notebook Enterprise （旧Notebook LM Enterprise ）のご契約満了日（ご契約期間）をお教えいただけますでしょうか。	既存のGemini Notebook Enterpriseの契約満了日は令和8年12月31日です。 ドメイン等の詳細な環境情報は、セキュリティ等の観点から、契約締結後に開示いたします。
7	仕様書	3 (1) 成果物の納品	納品成果物のうち「ライセンス証書」について、メーカー（Google社）発行の納品完了メールや管理画面キャプチャ等の電子データによる提出で検収要件を満たしますでしょうか。	ご提示いただいた方法でも検収要件を満たします。
8	仕様書（別紙）	2(1) ライセンス数の調達及び変更	「ライセンス数の調達及び変更は令和8年12月31日まで」とありますが、5,000ライセンスから増減する可能性はありますか。 Gemini Enterpriseはサブスクリプション期間中にライセンス数を減らすことができない仕様のため、ライセンス提供期間中の減数は想定されていないとの理解でよろしいでしょうか。	期間中のライセンス数の減数は想定しておりません。

9	仕様書（別紙）	２⑴イ ライセンスの追加調達	契約期間内のライセンス追加調達について、①追加ライセンスの単価の算定方法（本入札時の単価を基準とするか等）、②追加分の利用期間（令和10年3月31日までの残期間か）をご教示ください。	①追加ライセンスの単価は本入札時の単価を基準に、その時点で双方協議のうえ決定する想定です。 ②追加分の利用期間も、本契約と同一の終了日（令和10年3月31日）までを予定しています。
10	仕様書（別紙）	２⑴イ 現行環境の契約・請求先アカウント	本業務では、本市のGoogle Cloudプロジェクトの請求先アカウントを受託者が提供するものへ変更する想定でよろしいでしょうか。その場合、現行受託者との調整（請求先アカウント変更作業への協力、現行サブスクリプションの自動更新停止等）は本市にて行っていただけるとの理解でよろしいでしょうか。	請求先アカウントの変更を想定しています。現行受託者との必要な調整については、本市にて行います。
11	仕様書（別紙）	２⑴イ 現行環境の情報	見積・作業計画の精度向上のため、次の現行環境情報をご教示ください（入札前の開示が困難な場合は、契約後に開示いただけるかをご教示ください）。 ①現行Gemini Notebook Enterpriseのライセンス数・割当済ユーザー数・アクティブユーザー数 ②現行サブスクリプションの契約形態（月間／年間）、終了日、自動更新設定 ③ロケーション（global／us／eu等） ④Google Cloudの組織（Organization）の有無、プロジェクト構成 ⑤VPC Service Controls、Model Armor等のセキュリティ設定の有無	①7,000ライセンスを調達しており、プロビジョニングによりアクティブな4,100ユーザにライセンスを割り当てています。 ②年間契約で、令和8年12月31日終了予定です。自動更新設定はありません。 ③Globalです。 ④Google Cloud上に組織を作成しており、その中で、プロジェクトを構成しています。 ⑤記載の機能については、設定は行っていません。
12	仕様書（別紙）	１、２⑴イ 既存データの引継ぎ	職員が現行のGemini Notebook Enterpriseで作成したノートブック等のデータは、同一のGoogle Cloudプロジェクト・同一ロケーションのままGemini Enterpriseへ移行・更新することで継続利用する想定でよろしいでしょうか。 あわせて、別プロジェクト・別ロケーションへのデータ移行や変換作業は調達範囲外との理解でよろしいでしょうか。	同一のプロジェクト内、同一ロケーションのままの移行・更新を想定しています。別プロジェクト等へのデータ移行作業等は調達範囲外となります。

13	仕様書（別紙）	２⑴ウ 現行の認証連携方式	現行の認証基盤（HENNGE One IdPエディション）とGoogle Cloudテナントの連携方式について、次の点をご教示ください。 ①Google CloudのWorkforce Identity連携（Workforce Identityプール／プロバイダ）によるものか、Cloud Identity（Googleアカウント）とのSSO連携によるものか ②連携プロトコル（SAML 2.0／OIDC） ③属性マッピング（google.subject、google.groups等に割り当てている属性）	①Google CloudのWorkforce Identity連携（Workforce Identityプール／プロバイダ）による連携です。 ②　OIDC連携を利用しています。 ③　属性マッピングとして、google.subject、google.display_nameを割り当てています。なお、Microsoft Entra IDとの連携への移行の際に、Entraグループの情報も連携したいと考えています。属性マッピングに google.groups を追加し、Entra ID側から発行されるグループクレームをマッピングする構成へ変更を想定していますがより最適な方法があればご提案ください。
14	仕様書（別紙）	２⑴ウ Cloud Identityライセンス	「Cloud Identityライセンス費用等が発生する場合には…契約金額に含める」とありますが、現在Cloud Identity（Free又はPremium）を利用されていますか。 Entra ID切替後の構成として、Cloud Identityライセンスを必要としないWorkforce Identity連携を採用することは差し支えないでしょうか。	現在Cloud Identityは利用していません。 要件を満たす範囲において、Cloud Identityライセンスを必要としない構成を採用いただくことは差し支えありません。
15	仕様書（別紙）	２⑴ウ 既存ユーザ情報の引継ぎ	既存のユーザ情報、付与済みのライセンス及び権限設定を引き継ぐにあたり、HENNGE OneとEntra IDで連携するユーザー識別子（メールアドレス等）は、全ユーザーで同一値であるとの理解でよろしいでしょうか。異なるユーザーが存在する場合は、その概数をご教示ください。 また、識別子の相違等により、既存のチャット履歴やノートブック等が引き継げないユーザーが生じた場合の取扱いについてご教示ください。	ユーザー識別子（メールアドレス）は全ユーザーで同一値となります。

16	仕様書（別紙）	２⑴ウ 認証切替の時期・作業日時	Entra IDへの認証切替は、利用環境の構築期間（令和8年12月31日まで）内に完了する必要がありますか。それとも、令和9年1月1日以降に切り替えることも可能でしょうか。 あわせて、HENNGE Oneの契約終了時期、及び切替作業の実施可能日時（閉庁日・夜間作業の可否）をご教示ください。	EntraIDへの認証切替時期は、本市のEntra環境の構築作業（年内完了予定）の状況も踏まえ、本市と受託者で協議の上決定します。 作業期間的に可能であれば、令和8年12月31日までの完了が望ましいですが、難しい場合は、遅くとも令和9年1月末までにはHennge Oneから EntraIDへの切り替えを完了させたいと考えています。 なお、切り替え作業の実施日時は、閉庁日・夜間作業も視野に、本市と受託者で協議の上で決定します。
17	仕様書（別紙）	２⑴ウ Entra ID側の設定	Entra ID側の設定（エンタープライズアプリケーションの登録、クレーム・属性設定、グループ割当等）は本市にて実施し、受託者は設定手順の提示、属性マッピングの助言、動作確認等の支援を行うとの理解でよろしいでしょうか。 また、Entra IDのライセンス種別（P1／P2等）、条件付きアクセスの利用有無、Google Cloud用アプリケーション登録に必要な管理者権限を持つ職員の有無をご教示ください。	ご認識のとおり、Entra ID側の設定作業は本市で実施しますが、受託者には本市の Microsoft365E3保守運用委託業者に対する技術的支援をお願いする想定です。 EntraIDのライセンス種別はP1であり、条件付きアクセスを利用しています。 EntraIDの管理者権限は、Micorosoft365E3保守運用委託業者が有しており、受託者からご提示いただく設定手順等に基づき設定作業を本市から依頼する想定です。
18	仕様書（別紙）	２⑴ウ 自動プロビジョニング・自動ライセンス割当の対象者	自動プロビジョニング及び自動ライセンス割当の対象者は、Entra ID上の市長部局の全職員でしょうか、それとも特定のグループに限定されますか。 対象となり得るユーザー数が5,000を超える場合、ライセンス数を超えるログインの制御方法（グループによるアクセス制限等）について想定があればご教示ください。	EntraID上の市長部局の全職員が対象です。そのうえで、プロビジョニングにより実際に Gemini Enterpriseにログインを行った職員に対して、ライセンスを割り当てる想定です。 なお、ライセンス割当対象の対象となるユーザが5,000を超えそうな場合は、ライセンスの追加調達を協議の上行う想定です。

19	仕様書（別紙）	２⑴イ、２⑵ア クォータ超過時の費用	Gemini Enterpriseには、ライセンス数に応じたクォータ（アシスタントへのクエリ数、画像・動画生成回数、データインデックス用ストレージ等）があり、超過した場合は従量課金が発生します（データインデックス用ストレージの超過分は、超過料金の設定にかかわらず課金されます）。 超過料金は無効化し、クォータの範囲内で運用するとの理解でよろしいでしょうか。また、データインデックス用ストレージ等の超過料金が発生した場合の負担（本契約金額に含むか、本市の別途負担か）をご教示ください。	原則として、クォータの範囲内で運用する想定ですので、超過課金を防止するための設定をお願いします。 ただし、利用の利便性等を踏まえて、超過料金を支払うことで、利便性が向上する可能性がある場合は、別途協議のうえ、超過料金の支払契約を検討します。
20	仕様書（別紙）	２ 調達範囲（その他のGoogle Cloud利用料）	本契約の調達範囲は、Gemini Enterpriseのライセンス費用及び仕様書記載の支援業務であり、本市Google Cloudプロジェクトで発生するその他の従量課金（Cloud Loggingのログ保存費用、Model Armor、AIエージェント実行基盤の利用料、サードパーティAIモデルの利用料等）は調達範囲外との理解でよろしいでしょうか。 調達範囲に含める場合は、想定する利用サービスと利用量の目安をご教示ください。	ご認識のとおり、仕様書に記載のない従量課金サービス等については調達範囲外となります。 ログ保存等、利用の利便性を踏まえて調達範囲外のサービスを課金等により利用する必要がある場合は、協議のうえ、別途契約を検討します。
21	仕様書（別紙）	２⑵ア 追加課金が発生し得る機能の取扱い	Gemini Enterpriseでは、管理設定によりサードパーティAIモデルの利用やAI developer tools（Google Antigravity）等、従量課金が発生し得る機能を利用できます。これらの機能は利用しない・無効化して運用する想定でよろしいでしょうか。	従量課金が発生し得る機能については、原則として無効化して運用する想定です。 ただし、利用の利便性を踏まえて、これらの従量課金のサービスを利用する必要が生じた場合は、協議のうえ、別途契約を検討します。

22	仕様書（別紙）	２⑵エ AIエージェントの作成・実装支援（内容）	「本市業務に特化した独自のAIエージェントを５個作成・実装するための技術的支援」について、見積りの前提をそろえるため、次の点をご教示ください。 (1)想定するエージェントの種類（Gemini Enterprise標準のノーコードエージェント（Workflow Builder）か、ADK等によるフルコード開発のカスタムエージェントか） (2)受託者が作成・実装作業まで行うのか、本市職員による作成を技術的に支援する（伴走支援）のか (3)現時点で想定している５個のエージェントの対象業務・用途の具体例（例：庁内規程やマニュアルを参照した問い合わせ回答、文書の作成・要約支援、定型事務の自動化 等） (4)各エージェントが参照するデータソース（Google ドライブ、Microsoft SharePoint等）の種類とおおよそのデータ量、及び庁内の業務システム等との外部連携（API連携等）の要否 (5)「作成・実装」の完了とみなす状態（試行利用の開始までか、本番運用の開始までか）、及び実装後の改善・保守の支援を含むか	(1)Gemini Enterprise標準のノーコードエージェントを想定しています。 (2)本市と協議のうえ、受託者が作成・実装作業まで行い、本市業務担当課へ引き渡す（利用方法やメンテ方法のレクチャーを含む。）ことを想定しています (3)契約後に受託者から本市に対する業務ヒアリングを通じて対象シナリオを決定する想定です (4)想定されるデータコネクタの接続先としては、本市で利用中のグループウェア（GoogleWorkspaceやMicrosoft365E3）などが考えられます。庁内のシステムとのAPI連携については、連携可能なシステムがあれば対象となる可能性はありますが、現時点で具体的な想定はありません。 (5)本番運用の開始までを想定しており、運用後の保守・支援までは想定しておりません。本市業務担当課が適切に運用できるよう、引き渡し時に利用方法やメンテ方法のレクチャーを行ってください。
23	仕様書（別紙）	２⑵エ AIエージェントの作成・実装支援（実施方法）	AIエージェント支援の実施方法（オンライン／来庁）、想定する打合せ回数・実施時期、及び成果物（設計書、プロンプト定義書、利用マニュアル等）の要否をご教示ください。 また、「受託者が自社のリソースで…完結して提供できる体制」とは、当該支援業務の再委託を認めない趣旨との理解でよろしいでしょうか。	AIエージェント支援の実施方法、成果物等の詳細については、双方協議のうえ決定する想定ですが、実施方法についてはオンライン／来庁のいずれも可とします。 また、仕様書記載のとおり受託者自身の体制で実施いただくことを求めており、本支援業務の再委託は想定していません。

24	仕様書（別紙）	２⑴、２⑵ データストア（コネクタ）の設定	本業務の調達範囲に、Gemini Enterpriseのデータストア（コネクタ）の設定（Google ドライブ、Microsoft SharePoint／OneDrive、Microsoft Entra ID等との接続）は含まれますか。含まれる場合は、接続対象とデータ量の目安をご教示ください。	データストアとの連携設定のうち、本市職員（Google側）及び本市のMicorsoft365E3保守運用業者（Microsoft側）が行う想定のため、調達範囲には含んでおりません。ただし、連携設定に当たり、手順の教示等、技術的支援は行っていただく想定です。具体的な接続対象、データ量等は契約後の協議により決定します。
25	仕様書（別紙）	２⑵イ サポートの対応水準	「原則として当日内に対応」とは、当日中に受付・一次回答（状況連絡）を行うことを指すとの理解でよろしいでしょうか。グーグル・クラウド・ジャパン合同会社への確認を要する事案は、同社からの回答をもって順次対応するとの理解でよろしいでしょうか。 あわせて、受付時間外（夜間・休日）の対応は求めないとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、当日中の一次回答を指し、グーグル・クラウド・ジャパンの確認が必要な場合は、回答が得られ次第の順次対応で問題ありません。受付時間外の対応は求めていません。
26	仕様書（別紙）	２⑴エ、２⑵イ 問い合わせ規模	管理者（デジタル化戦略推進室職員）の人数、及び想定される問い合わせ件数（月あたり）の目安をご教示ください。また、一般職員からの直接の問い合わせ対応は求めないとの理解でよろしいでしょうか。	管理者はデジタル化戦略推進室職員３名程度を想定しています。 問い合わせ件数は、月数件を想定しており、一般職員からの直接の問い合わせ対応は想定していません。
27	仕様書（別紙）	２⑴エ 担当者の資格	担当者が保有する「Google Cloudのプロフェッショナル認定資格」とは、Google Cloud認定資格のうちProfessionalレベル（Professional Cloud Architect等）のいずれかを保有していればよいとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

28	仕様書（別紙）	４⑶ ログの取得	「システムのアクセスログ、操作履歴、障害記録など、必要なログを取得し」について、次の点をご教示ください。 ①対象とするログ（Cloud Audit Logsの管理アクティビティ監査ログ・データアクセス監査ログ、プロンプト及び回答のロギング等） ②ログの保存期間 ③ログ保存に係るGoogle Cloud利用料の負担（本契約金額に含むか、本市負担か）	ここで求めるログは、ユーザの操作ログではなく、構築業務に関する提案者の操作記録等のログとなります。そのため、プロンプト及び回答のロギング等は不要です。 そのため、このログ保管に関しては、契約金額に含みます。 なお、仕様書に基づき、ログの保管期間は契約期間満了までを想定しています。
29	仕様書（別紙）	４⑶ 情報セキュリティ要件・データ保存場所	本市情報セキュリティ対策基準は、入札前に閲覧可能でしょうか（契約後の開示となる場合はその旨ご教示ください）。 また、データの保存・処理場所について要件（国内リージョンに限定する等）はありますか。なお、Gemini Enterpriseで東京リージョン等を選択する場合は、グーグル社の事前承認が必要であり、利用できる機能に制限が生じます。	セキュリティ対策基準は入札前でも閲覧可能ですが、誓約書記載のうえ、手交となります。希望する場合は、契約課まで連絡してください。 データの保存・処理場所については、特定のリージョンへの限定は設けていません。
30	仕様書（別紙）	２⑴ア、３⑴ 成果物の提出時期・スケジュール	契約締結予定日（令和8年12月4日）から利用環境の構築期限（令和8年12月31日）までの期間が短く、年末年始の閉庁期間も含まれます。プロジェクト実施計画書、WBS、要件定義書、基本設計書、テスト計画書、テスト結果報告書、ライセンス証書、運用手順書（管理者用）それぞれの提出期限の想定をご教示ください。	利用環境の構築期間（令和8年12月31日まで）内で工程に応じて順次提出いただく想定です。 ただし、万一成果物が構築期間に間に合わない場合は、本市と協議のうえ、一部構築期限後すみやかに提出とすることも可とします。
31	仕様書（別紙）	２⑴ウ、エ 受託者の作業権限・作業場所	受託者が本市Google Cloudテナントで設定作業を行うにあたり、受託者の作業者アカウントへのIAM権限（組織管理者、プロジェクトオーナー等）の付与、及び受託者事業所からのリモート作業は認められますか。来庁作業が必須となる作業があればご教示ください。	Google Cloudテナントでの必要な権限の付与及びセキュアな環境からのリモート作業は可能です。現時点で来庁が必須となる作業は想定していません。

32	仕様書（別紙）	3⑴ ライセンス証書	「ライセンス証書又はそれに代わる資料（ライセンス詳細を含む。）」について、Google Cloudコンソール上のサブスクリプション詳細画面（エディション、ライセンス数、期間）の写し等をもって代えることは可能でしょうか。	ご認識の通りです。
33	仕様書（別紙）	6⑷ 契約終了時の引継ぎ	Gemini Enterpriseのサブスクリプションは購入時の請求先アカウントに紐づき、別の請求先アカウントへ移管できない仕様です。契約満了時に次期業者へ引き継ぐ場合、引継ぎは運用手順書・設定情報等の提供、及び請求先アカウント切替作業への協力をもって履行するとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
34	仕様書（契約条件）	2 支払方法・検査	令和8年度下半期分（契約金額の15分の3）の請求は、ライセンス提供期間の開始後（令和9年3月末以降）に行うとの理解でよろしいでしょうか。 あわせて、各期の検査（履行確認）の方法・時期、及び利用環境構築に係る成果物の検査時期をご教示ください。	令和8年度下半期分の請求は、提供完了後の令和9年4月中に行っていただく想定です。 各期のライセンス提供等について納品書による履行確認を行い、その後、請求を持って支払うこととなります。環境構築に係る成果物の検査は、構築完了時に実施します。
35	仕様書（契約条件）	4 長期継続契約による解除	令和9年度の歳出予算の減額又は削除により契約を解除する場合、本市から受託者へ通知される時期の目安をご教示ください（Gemini Enterpriseの年間サブスクリプションは期間途中で解約・減数ができないため、確認させていただくものです）。	万が一本市議会での予算審議で歳出予算の減額等が生じる場合は、議決結果に基づき、令和9年3月下旬頃に通知する見込みです。

36	共通仕様書	第９条 再委託の禁止	Gemini Enterpriseライセンスを製造元（グーグル社）又はその販売代理店（ディストリビューター）から調達すること、及び障害・仕様確認のためにグーグル・クラウド・ジャパン合同会社のサポートへ問い合わせることは、共通仕様書第9条の「再委託」には該当しないとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
37	共通仕様書	第10条の「乙の電子計算機室等」及び第11条のデータ廃棄の証明書	本業務はGoogle社のクラウドサービスの提供であるため、共通仕様書第10条の「乙の電子計算機室等」及び第11条のデータ廃棄の証明書は、Google社のデータセンターには適用されず、同社が公開する第三者認証・データ削除方針等をもって代えるとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
38	仕様書	2(1)イ Gemini Enterprise ライセンスの調達	調達を実施するGemini Enterprise ライセンスの想定されているエディション（StandardやPro等）は、何になりますでしょうか。	本調達では「Gemini Enterprise」のエディションは指定していません。サービス提供元のグーグル・クラウド・ジャパンと協議し、仕様を満たすエディションを提案してください。
39	仕様書	2(1)ウ ユーザ認証に係る環境構築	現行においてHenngeを使用した認証の範囲は、Google Cloud全体の認証として使用しているのでしょうか。それともGemini Notebookのみを対象とした認証をしているのでしょうか。	現行では、Gemini NotebookへのログインHenngeとWorkforce Identityの連携を利用しています。
40	仕様書	2(1)ウ ユーザ認証に係る環境構築	現行においてCloud Identityの使用の有無、使用している場合の使用用途をご教示ください。	現在はCloud Identityは使用しておりません。

41	仕様書	2(2)エ AI エージェントの作成・実装支援等	「独自のAIエージェント5個」について、現時点で想定されている業務内容/ユースケース、接続先（庁内データベース、外部API、庁内ドキュメント検索等）の構想はありますでしょうか。	現時点で具体的な業務内容や連携先の構想はありません。契約後に受託者から本市に対する業務ヒアリングを通じて対象シナリオを決定し、受託者において当該シナリオに応じたプロンプトエンジニアリング、外部連携等の一連の構築作業と一義的な動作検証までを済ませたうえで、本市の業務担当部署へ引き渡し（利用方法やメンテ方法のレクチャーを含む。）を行っていただくことを想定しています。 なお、想定される接続先としては、本市で利用中のグループウェア（GoogleWorkspaceやMicrosoft365E3）などが考えられます。